

	生産科学ゼミナール	1通		2			○		9	10	2	11		兼3
	インターンシップ	1②		8				○	9	1				兼1 集中
	マテリアル科学創成工学 I	1①②		2			○		14					兼2 集中
	マテリアル科学創成工学 II	1③④		2			○		14					兼2 集中
	マテリアル生産科学創成工学 I	1①②		2			○		2	3				集中
	マテリアル生産科学創成工学 II	1①②		2			○		2	3				集中
	産業技術論	1①②	2				○							兼8
	インターンシップ・オン・キャンパス1	1通	4					○	23	28	5	22		兼14
	インターンシップ・オン・キャンパス2	2通	4					○	23	28	5	22		兼14
	材料物理化学 I	1③		1			○		5	4	1			兼1
	材料物理化学 II	1④		1			○		5	4	1			兼1
	固体物理学 I	1③		1			○		2	3				兼1
	固体物理学 II	1④		1			○		2	3				兼1
	材料組織学 I	1③		1			○		1	3				兼3
	材料組織学 II	1④		1			○		1	3				兼3
	結晶・塑性学 I	1①		1			○		3	4	1			
	結晶・塑性学 II	1②		1			○		3	4	1			
	生産プロセス学 I	1③		1			○		5	3				兼2
	生産プロセス学 II	1④		1			○		5	3				兼2
	構造化設計・評価学 I	1③		1			○		2	2				
	構造化設計・評価学 II	1④		1			○		2	2				
	システムインテグレーション学 I	1①		1			○		1	3	1			
	システムインテグレーション学 II	1②		1			○		1	3	1			
	電子顕微鏡学 I	1①		1			○		2	3	1			隔年
	電子顕微鏡学 II	1②		1			○		2	3	1			隔年
	プラズマ応用工学 I	1①		1			○		2	2				隔年
	プラズマ応用工学 II	1②		1			○		2	2				隔年
	マテリアル生産科学セミナー I	1通	7				○		23	28	5	22		兼14 集中
	マテリアル生産科学セミナー II	2通	7				○		23	28	5	22		兼14 集中
	量子エンジニアリングデザインセミナー I	1通		7			○		23	28	5	22		兼14 集中
	量子エンジニアリングデザインセミナー II	2通		7			○		23	28	5	22		兼14 集中
	小計 (77科目)	—	24	142	0		—		23	28	5	22	0	兼25
高度国際性 涵養教育科目	工学英語 I	1①②		2			○							兼4
	工学英語 II	1③④		2			○							兼4
	日本ものづくり実践論	1③④		2			○							兼4
	日本企業におけるリーダーシップ	1③④		2			○							兼4
	OJE方式による演習 I	1③④・ 2①②		2				○						兼4
	OJE方式による演習 II	1通		2				○						兼4
	インターンシップ	1③④・ 2①②		1					○					兼4 集中
	ビジネス日本語 I	1①②		2			○							兼4
	ビジネス日本語 II	1③④		2			○							兼4
小計 (9科目)	—	0	17	0		—		0	0	0	0	0	兼5	
高度 教育 科目 養	マテリアル社会連携学 I	1①②		2			○		14					兼2 集中
	マテリアル社会連携学 II	1③④		2			○		14					兼2 集中
	生産科学特別講義	1①②		2			○		9					兼1
	計算機ナノマテリアルデザインチュートリアル I	1③④		1			○			1				兼6 集中
	計算機ナノマテリアルデザインチュートリアル II	2①②		1			○			1				兼6 集中
小計 (5科目)	—	0	8	0		—		23	2	0	0	0	兼9	
合計 (91科目)		—	24	167	0		—		23	28	5	22	0	兼25
学位又は称号		修士 (工学)			学位又は学科の分野				工学関係					
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
マテリアル生産科学専攻博士前期課程に2年以上在学し、各コース (マテリアル科学コース、生産科学コース、産学官共創コース、マテリアル生産科学英語特別コース) の定める修了要件を満たすこと。								1学年の学期区分		4学期				
								1学期の授業期間		8週				
								1時限の授業時間		90分				

		溶接施工管理論Ⅲ 生産科学ゼミナール インターンシップ	1③④ 1通 1②	2 2 8	○ ○ ○	9 9	10 1	2 1	11	兼1 兼3 兼1 集中
	共通	マテリアル科学創成工学Ⅰ マテリアル科学創成工学Ⅱ マテリアル生産科学創成工学Ⅰ マテリアル生産科学創成工学Ⅱ	1①② 1③④ 1①② 1①②	2 2 2 2	○ ○ ○ ○	14 14 2 2		3		兼2 集中 兼2 集中 集中 集中
	小計 (52科目)		—	0 110 0	—	23	28	5	22	兼19
高度国際性 涵養教育科目	共通	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 日本ものづくり実践論 日本企業におけるリーダーシップ OJE方式による演習Ⅰ OJE方式による演習Ⅱ インターンシップ ビジネス日本語Ⅰ ビジネス日本語Ⅱ	1①② 1③④ 1③④ 1③④ 1③④・ 2①② 1通 1③④・ 2①② 1①② 1③④	2 2 2 2 2 2 1 2 2	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○					兼4 兼4 兼4 兼4 兼4 兼4 兼4 集中 兼4 兼4
	小計 (9科目)		—	0 17 0	—	0	0	0	0	兼5
高度教養 教育科目	共通	マテリアル社会連携学Ⅰ マテリアル社会連携学Ⅱ 生産科学特別講義	1①② 1③④ 1①②	2 2 2	○ ○ ○	14 14 9				兼2 集中 兼2 集中 兼1
	小計 (3科目)		—	0 6 0	—	23	0	0	0	兼3
合計 (64科目)			—	0 133 0	—	23	28	5	22	0 兼23
学位又は称号		修士 (工学)		学位又は学科の分野		工学関係				
卒業要件及び履修方法						授業期間等				
<p>(マテリアル科学コース、生産科学コース)</p> <p>・上記のマテリアル科学コース、生産科学コース科目から20単位以上、専門教育科目から26単位以上、高度国際性涵養教育科目から2単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上を含み、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査に合格すること。ただし、マテリアル科学コースの学生は、上記A分野から10単位以上、及び「マテリアル科学創成工学Ⅰ」、「マテリアル科学創成工学Ⅱ」、「マテリアル生産科学創成工学Ⅰ」、「マテリアル生産科学創成工学Ⅱ」のいずれかから2単位以上を含む合計12単位以上を、それぞれ修得していなければならない。また、生産科学コースの学生は、上記B分野から「生産科学ゼミナール」2単位を含め12単位以上を修得していなければならない。</p> <p>・日本ものづくり実践論、日本企業におけるリーダーシップ、OJE方式による演習Ⅰ・Ⅱ、(共通区分の)インターンシップ及びビジネス日本語Ⅰ・Ⅱについては、修了要件単位に含まれないので注意すること。但し、外国人留学生に限っては、日本ものづくり実践論、日本企業におけるリーダーシップ、OJE方式による演習Ⅰ・Ⅱ、(共通区分の)インターンシップ及びビジネス日本語Ⅰ・Ⅱを高度国際性涵養教育科目とすることができ、2単位に限り修了要件単位に含まれる。</p>						1 学年の学期区分	4 学期			
						1 学期の授業期間	8 週			
						1 時限の授業時間	9 0 分			

		生産科学ゼミナール インターンシップ	1通 1②	2 8		○ ○		9 9	10 1	2 1	11		兼3 兼1 集中
共通		マテリアル科学創成工学Ⅰ	1①②	2		○		14					兼2 集中
		マテリアル科学創成工学Ⅱ	1③④	2		○		14					兼2 集中
		マテリアル生産科学創成工学Ⅰ	1①②	2		○		2	3				集中
		マテリアル生産科学創成工学Ⅱ	1①②	2		○		2	3				集中
科 目 類 力	産業技術論	1①②	2			○							兼8
科 目 類 力	インターンシップ・オン・キャンパス1	1通	4			○		23	28	5	22		兼14
	インターンシップ・オン・キャンパス2	2通	4			○		23	28	5	22		兼14
小計 (55科目)			—	10	110	0	—	23	28	5	22	0	兼25
高度 国際性 涵養 教育 科目	共通	工学英語Ⅰ	1①②	2		○							兼4
		工学英語Ⅱ	1③④	2		○							兼4
		日本モノづくり実践論	1③④	2		○							兼4
		日本企業におけるリーダーシップ	1③④	2		○							兼4
		0JE方式による演習Ⅰ	1③④・ 2①②	2			○						兼4
		0JE方式による演習Ⅱ	1通	2			○						兼4
		インターンシップ	1③④・ 2①②	1				○					兼4 集中
		ビジネス日本語Ⅰ	1①②	2			○						兼4
		ビジネス日本語Ⅱ	1③④	2			○						兼4
小計 (9科目)			—	0	17	0	—	0	0	0	0	0	兼5
高度 教養 科目	共通	マテリアル社会連携学Ⅰ	1①②	2		○		14					兼2 集中
		マテリアル社会連携学Ⅱ	1③④	2		○		14					兼2 集中
		生産科学特別講義	1①②	2		○		9					兼1
	小計 (3科目)			—	0	6	0	—	23	0	0	0	0
合計 (67科目)			—	10	133	0	—	23	28	5	22	0	兼29
学位又は称号		修士 (工学)		学位又は学科の分野		工学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等					
(産学官共創コース) ・科目の区分として俯瞰力科目類、実践力科目類、研究力科目類を設ける。 ・産学官共創コース (マテリアル科学系) の学生は、俯瞰力科目類及び実践力科目類として産業技術論、インターンシップ・オン・キャンパス1・2の必修科目10単位を修得すること。研究力科目類として上記A分野から10単位以上、及び「マテリアル科学創成工学Ⅰ」、「マテリアル科学創成工学Ⅱ」、「マテリアル生産科学創成工学Ⅰ」、「マテリアル生産科学創成工学Ⅱ」のいずれかから2単位以上の合計12単位以上を含む20単位以上を修得すること。専門教育科目から26単位以上、高度国際性涵養教育科目から2単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上を含み、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査に合格すること。 ・産学官共創コース (生産科学系) の学生は、俯瞰力科目類及び実践力科目類として産業技術論、インターンシップ・オン・キャンパス1・2の必修科目10単位を修得すること。研究力科目類として上記B分野から10単位以上、及び「生産科学ゼミナール」2単位の合計12単位以上を含む20単位以上を修得すること。専門教育科目から26単位以上、高度国際性涵養教育科目から2単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上を含み、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査に合格すること。 ・日本ものづくり実践論、日本企業におけるリーダーシップ、0JE方式による演習Ⅰ・Ⅱ、(共通区分の) インターンシップ及びビジネス日本語Ⅰ・Ⅱについては、修了要件単位に含まれないので注意すること。但し、外国人留学生に限っては、日本ものづくり実践論、日本企業におけるリーダーシップ、0JE方式による演習Ⅰ・Ⅱ、(共通区分の) インターンシップ及びビジネス日本語Ⅰ・Ⅱを高度国際性涵養教育科目とすることができ、2単位に限り修了要件単位に含まれる。								1学年の学期区分		4学期			
								1学期の授業期間		8週			
								1時限の授業時間		90分			

教育課程等の概要（事前伺い）

（工学研究科 マテリアル生産科学専攻 博士前期課程 マテリアル生産科学英語特別コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	材料物理化学Ⅰ	1③		1		○			5	4	1				兼1
	材料物理化学Ⅱ	1④		1		○			5	4	1				兼1
	固体物理学Ⅰ	1③		1		○			2	3					兼1
	固体物理学Ⅱ	1④		1		○			2	3					兼1
	材料組織学Ⅰ	1③		1		○			1	3					兼3
	材料組織学Ⅱ	1④		1		○			1	3					兼3
	結晶・塑性学Ⅰ	1①		1		○			3	4	1				
	結晶・塑性学Ⅱ	1②		1		○			3	4	1				
	生産プロセス学Ⅰ	1③		1		○			5	3					兼2
	生産プロセス学Ⅱ	1④		1		○			5	3					兼2
	構造化設計・評価学Ⅰ	1③		1		○			2	2					
	構造化設計・評価学Ⅱ	1④		1		○			2	2					
	システムインテグレーション学Ⅰ	1①		1		○			1	3	1				
	システムインテグレーション学Ⅱ	1②		1		○			1	3	1				
	電子顕微鏡学Ⅰ	1①		1		○			2	3	1				隔年
	電子顕微鏡学Ⅱ	1②		1		○			2	3	1				隔年
	プラズマ応用工学Ⅰ	1①		1		○			2	2					隔年
	プラズマ応用工学Ⅱ	1②		1		○			2	2					隔年
	マテリアル生産科学セミナーⅠ	1通	7				○		23	28	5	22			兼14 集中
	マテリアル生産科学セミナーⅡ	2通	7				○		23	28	5	22			兼14 集中
量子エンジニアリングデザインセミナーⅠ	1通		7			○		23	28	5	22			兼14 集中	
量子エンジニアリングデザインセミナーⅡ	2通		7			○		23	28	5	22			兼14 集中	
小計（22科目）	—	—	14	32	0	—	—	23	28	5	22	0		兼14	
高度国際性 涵養教育科目	日本ものづくり実践論	1③④		2		○									兼4
	日本企業におけるリーダーシップ	1③④		2		○									兼4
	OJE方式による演習Ⅰ	1③④・ 2①②		2			○								兼4
	OJE方式による演習Ⅱ	1通		2			○								兼4
	インターンシップ	1③④・ 2①②		1				○							兼4 集中
	ビジネス日本語Ⅰ	1①②		2		○									兼4
	ビジネス日本語Ⅱ	1③④		2		○									兼4
小計（7科目）	—	0	13	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	兼4	
高度教育 科目	計算機ナノマテリアルデザインチュートリアルⅠ	1③④		1		○				1					兼6 集中
	計算機ナノマテリアルデザインチュートリアルⅡ	2①②		1		○				1					兼6 集中
	小計（2科目）	—	0	2	0	—	—	—	0	1	0	0	0	0	兼6 集中
合計（31科目）			—	14	47	0	—	—	23	28	5	22	0	兼23	
学位又は称号			修士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係						
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
（マテリアル生産科学英語特別コース） ・上記のマテリアル生産科学英語特別コース科目から必修14単位、選択科目から量子エンジニアリングデザインセミナーⅠおよび量子エンジニアリングデザインセミナーⅡを除く4単位以上、および高度国際性涵養教育科目から2単位以上、高度教養教育科目から2単位以上、合計30単位以上修得し、修士論文の審査に合格すること。								1学年の学期区分		4学期					
								1学期の授業期間		8週					
								1時限の授業時間		90分					

教育課程等の概要（事前伺い）														
（工学研究科 マテリアル生産科学専攻 博士後期課程）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	材料物性学特論	1①②		2		○			1					兼1
	材料エネルギー理工学特論	1①②		2		○			3					
	構造機能制御学特論	1③④		2		○			2					
	材料機能化プロセス工学特論	1③④		2		○			3					
	生産プロセス学特論	1①②		2		○			2					
	構造化設計・評価学特論	1①②		2		○			2					
	システムインテグレーション特論	1③④		2		○				2				
	産業技術論特論	1①②		2		○								兼8
	インターンシップ・オン・キャンパス特論	1通			4			○	23	28	5	22		兼14
	材料物性学	1①②		2		○			1					兼1
	材料エネルギー理工学	1③④		2		○			3					
	構造機能制御学	1①②		2		○			2					
	材料機能化プロセス工学	1③④		2		○			3					
	生産プロセス学	1①②		2		○			2					
	構造化設計・評価学	1①②		2		○			2					
	システムインテグレーション	1①②		2		○				2				
小計（16科目）		—	4	30	0			—	23	28	5	22	0	兼22
教育高度科目	構造・機能先進材料デザイン学Ⅰ	1③④		2		○			1					
	構造・機能先進材料デザイン学Ⅱ	2③④		2		○			1					
	構造・機能先進材料デザイン学Ⅲ	3③④		2		○			1					
	小計（3科目）		—	0	6	0			—	1	0	0	0	0
合計（19科目）		—	4	36	0			—	23	28	5	22	0	兼22
学位又は称号		博士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係						
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
マテリアル生産科学専攻博士後期課程に3年以上在学し、各コース（マテリアル科学コース、生産科学コース、産学官共創コース、マテリアル生産科学英語特別コース）の定める修了要件を満たすこと。								1学年の学期区分		4学期				
								1学期の授業期間		8週				
								1時限の授業時間		90分				

教育課程等の概要（事前伺い）															
（工学研究科 マテリアル生産科学専攻 博士後期課程 マテリアル科学コース、生産科学コース）															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	材料物性学特論	1①②		2		○			1						兼1
	材料エネルギー理工学特論	1①②		2		○			3						
	構造機能制御学特論	1③④		2		○			2						
	材料機能化プロセス工学特論	1③④		2		○			3						
	生産プロセス学特論	1①②		2		○			2						
	構造化設計・評価学特論	1①②		2		○			2						
	システムインテグレーション特論	1③④		2		○				2					
	小計（7科目）	—	0	14	0	—			13	2	0	0	0	0	
高度教育科目	構造・機能先進材料デザイン学Ⅰ	1③④		2		○			1						
	構造・機能先進材料デザイン学Ⅱ	2③④		2		○			1						
	構造・機能先進材料デザイン学Ⅲ	3③④		2		○			1						
	小計（3科目）	—	0	6	0	—			1	0	0	0	0	0	
合計（10科目）		—	0	20	0	—			13	2	0	0	0	0	兼1
学位又は称号		博士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
(マテリアル科学コース、生産科学コース) マテリアル科学コース、生産科学コース科目から4単位以上を修得し、博士論文の審査に合格すること。								1学年の学期区分		4学期					
								1学期の授業期間		8週					
								1時限の授業時間		90分					

教育課程等の概要（事前伺い）

（工学研究科 マテリアル生産科学専攻 博士後期課程 産学官共創コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	産業技術論特論	1①②		2		○									兼8
	インターンシップ・オン・キャンパス特論	1通	4					○	23	28	5	22			兼14
合計（2科目）		—	4	2	0			—	23	28	5	22	0		兼22
学位又は称号		博士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
（マテリアル生産科学産学官共創コース） マテリアル生産科学産学官共創コース必修科目を含む4単位以上を修得し、博士論文の審査に合格すること。								1学年の学期区分			4学期				
								1学期の授業期間			8週				
								1時限の授業時間			90分				

教育課程等の概要（事前伺い）														
（工学研究科 マテリアル生産科学専攻 博士後期課程 マテリアル生産科学英語特別コース）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	材料物性学	1①②		2		○			1					兼1
	材料エネルギー工学	1③④		2		○			3					
	構造機能制御学	1①②		2		○			2					
	材料機能化プロセス工学	1③④		2		○			3					
	生産プロセス学	1①②		2		○			2					
	構造化設計・評価学	1①②		2		○			2					
	システムインテグレーション	1①②		2		○				2				
	小計（7科目）	—	0	14	0	—			13	2	0	0	0	兼1
教高度科目	構造・機能先進材料デザイン学Ⅰ	1③④		2		○			1					
	構造・機能先進材料デザイン学Ⅱ	2③④		2		○			1					
	構造・機能先進材料デザイン学Ⅲ	3③④		2		○			1					
	小計（3科目）	—	0	6	0	—			1					
合計（10科目）		—	0	20	0	—			13	2	0	0	0	兼1
学位又は称号		博士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係						
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
（マテリアル生産科学英語特別コース） マテリアル生産科学英語特別コース科目から4単位以上を修得し、博士論文の審査に合格すること。								1学年の学期区分			4学期			
								1学期の授業期間			8週			
								1時限の授業時間			90分			